

「第6回構造物の安全性・信頼性に関する国内シンポジウム」の開催について

1. 主 催 日本学術会議 土木工学・建築学委員会
2. 共 催 安全工学会、地震工学会、土木学会、日本機械学会、日本建築学会、日本航空宇宙学会、日本材料学会、日本船舶海洋工学会
3. 日 時 平成19年6月20日(水)、21日(木)、22日(金)
4. 場 所 日本学術会議講堂、6階会議室
5. 議事次第
 - 開会式 開会挨拶 土木工学・建築学委員会副委員長、土木学会会長 濱田政則(予定)
 - 基調講演
 - 6月20日(水) Dr. Toulia Onoufriou (University of Surrey, UK)
 - 6月21日(木) Professor William A. Curtin (Brown University, USA)
 - オーガナイズド・セッション
 - (1) 土・基礎構造物の信頼性評価と性能設計 白戸真大(土木研究所)、鈴木誠(清水建設)
 - (2) 地盤環境リスク評価 勝見武(京都大学)、西村伸一(岡山大学)
 - (3) RBMの今後の展開
酒井信介(東京大学)、酒井潤一(早稲田大学)、吉川暢宏(東京大学)
 - (4) 医療・生体材料の信頼性
森田真史(埼玉大学)、小茂島潤(慶應大学)、木村雄二(工学院大学)
 - (5) 航空宇宙構造物・材料における強度信頼性評価
中村俊哉(JAXA)、岡部朋永(東北大学)、出井裕(日本大学)
 - (6) 構造物のヘルスマニタリング技術 福永久雄(東北大学)、岡部洋二(東京大学)
 - (7) 材料および機械構造物の安全性・信頼性
田中泰明(京都大学)、倉敷哲生(大阪大学)、堤三佳(愛媛大学)、中易秀敏(甲南大学)
 - (8) 疲労信頼性設計とデータベース
菅田淳(広島大学)、西川出(大阪工業大学)、酒井達雄(立命館大学)、上野明(豊田工業大学)
 - (9) 経年構造物の健全性評価と保全技術
山本規雄(日本海事協会)、川村恭己(横浜国立大学)

- (10) 大型浮体施設の安全性 鈴木英之（東京大学）、藤久保昌彦（広島大学）
(11) 社会への説明性 石川孝重（日本女子大学）、香月智（防衛大学校）
(12) 地震リスクマネジメント 福島誠一郎（東電設計）、中村孝明（篠塚研究所）、斉藤知生（清水建設）
(13) 設計地震動の不確定性 壇一男（清水建設）、中村晋（日本大学）、澤田純男（京都大学）
(14) 構造モニタリング 中島章典（宇都宮大学）、金澤健司（電力中央研究所）
(15) 風と橋梁振動 山田均（横浜国立大学）、川谷充郎（神戸大学）
(16) 疲労と安全性 森猛（法政大学）、舘石和雄（名古屋大学）、大倉一郎（大阪大学）
(17) 構造物の劣化と維持管理 杉本博之（北海学園大学）、松島学（香川大学）、森保宏（名古屋大学）
(18) リスクマネジメントの新展開 関根和喜（横浜国立大学）、福田隆文（長岡科学技術大学）

詳細については <http://www.sc.kutc.kansai-u.ac.jp/jcossar2007/> をご覧ください。

<参加登録および問合先>

〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目（外濠公園内）

(社)土木学会 JCROSSAR2007 係 [担当：研究事業課 増永克也]

TEL：03-3355-3559, FAX：03-5379-0125

E-mail：masunaga@jsce.or.jp